My Book

published by ReVIEW

Re:VIEW サンプル書籍

青木峰郎、武藤健志、高橋征義、角征典 著

第1章

索引バグの報告用ドキュメント

片仮名や平仮名の索引、例えば「イテレータ」や「なると」はきちんとした索引位置になりますが、「識別子」はリスト 1.1 のような辞書ファイルを用意しても期待した索引位置になりません.「識別子」は「イテレータ」と「なると」の中間に配置されてほしいのですが、一番最後になってしまいます(図 1.1).

リスト 1.1: my.dic 辞書ファイル

識別子 しきべつし

索引

イテレータ, **1**

なると, **1** 識別子, **1**

図 1.1: 索引の出力

このとき、mendex に関する設定はリスト 1.2 のようになっています.

リスト 1.2: mendex の設定

makeindex: true

makeindex_dic: my.dic
makeindex_mecab: false

1.1 回避方法

リスト 1.3: mendex の設定

makeindex: true
makeindex_dic: my.dic
makeindex_mecab: false

makeindex_options: "-f -r -I utf-8 -d /home/uchan/workspace/review_test/my.dic"

リスト 1.3 のように mendex のオプションで辞書ファイルを明示すると辞書が有効になるようです (図 1.2). 辞書ファイルは絶対パスで指定しないとうまくいきません. なぜなら rake のビルドが/tmp 以下で実行されるからです.

索引

イテレータ, 1

識別子, 1

なると, **1**

図 1.2: 索引の出力が修正された

索引

イテレータ, **1**

識別子, 1

なると, **1**

Re:VIEW サンプル書籍 2018年7月29日 初版第1刷 発行 著 者 青木峰郎、武藤健志、高橋征義、角征典